広報 南国

編集発行
南国市広報委員会
電話（代表451番）
印刷所
川北印刷ＫＫ

広報は……………みんな読むもの………つくるもの

下水道の完備など

婦人教育の振興をうったう

婦人模擬議会

市政を台所に

南国市の連合婦人会＝会長岡林政衛さん＝では、婦人の地位の向上と、市政の学習をかねて二月十四日午前十時から、市役所会議室で、県下で初めてといわれる婦人だけの第一回模擬市議会を開らいた。

この模擬議会は、市政が末端地域にゆきとどかないきらいがあるという批判などもあり、市政研究の一コマにもなるし、婦人の声を充分市政に反映さすために、市の執行部に婦人の意見や、主張などを身近かにきいてもらうために行ったもの。

当日は、執行部に、池川市長をはじめ、各課長、関係機関の長なども出席し、通常行なわれている市議会そのままを模し、議員定数に準じて、各地区から推薦されたものから三十人を選らびだして模擬議員としたもので、実力かね備えた代表であった。

この模擬議会の議長には、あらかじめ、岡林政衛さんを決め、七日の臨時市議会を傍聴、関係法令や、議会規則を十二分に勉強するなど、熱心に準備を整えて行なわれただけあって、スムースに議事運行がなされ、市の執行部に対して産業、教育をはじめ市政全般について、するどい質問と追及をあびせるなど、婦人からみた市政の盲点をつき、執行部をまごつかした。

質問のあった主なものは、次のとをり。

☆北部中学校の統合通学区の再編成などの学校教育。
☆本年三月までに設置しなければならない社会教育主事の任命。
☆史蹟や、文化財の保護と観光計画。
☆無医地区えの巡回診療や南部地区に下水道の設置など、環境衛生の強化。
☆道路行政と市道の改修。
☆市有林の管理と林業技術指導員の設置。
☆国保税や、市民税などの課税、徴収などの疑問点など、やはり生活に密接なことがらが多く、活発な質問戦（？）を展開した。

なお、議案として提案された。＝「婦人会館の建設について」＝の議案は、再建途上の現在時期尚早とする反対意見もあり、賛否両論に分かれ討議されたものの、採決の結果、多数の同意により原案通り可決される。一幕もあり婦人議員にとっては最良の一日であった。

……早春の野ずら……

教育委員の選任は本月二十日か

＝し尿処理組合は継続審議＝

南国市の臨時市議会は、去る七日午前十時から開らかれ、香長し尿処理組合の設立、教育長の退職手当て支給条例などの五議案と、市長専決処分の報告二件、計七件につき提案理由の説明と報告があり、財政再建計画の変更など三議案をいずれも原案どをり可決し、報告二件は承認された。

しかし、香長し尿処理組合の設立と、市道認定の二議案は、それぞれ委員会付託となり、継続審議されることになった。

なお、当日は、十二月末に辞任した岡教育長の後任を選出することになっていたものの、人選難のため日程から除き、来る二十日に改めて審議されることになっている。

また、香長し尿処理組合は、南国市と、香美郡八ケ町村の、一部事務組合によって、し尿処理場をつくり、関係市町村のし尿処理を行うもので、設立するには関係市町村の議決が必要であり、他の町村では、ほとんど議決されている。

このし尿処理場の予定地については、数ケ所検討され、土佐山田町戸板島の線がいまのところ強いようである。

専決処分の報告は、一般予算（追加額一千二百十二万三千円、累計四億九千九百七十一万八千円）と、上水道特別会計予算（追加額四十七万円、累計七百九万二千円）で、それぞれ追加された。

本号の主な記事

（一面）
△下水道の完備＝婦人模擬議会
△補助取水池を設置……………
（二面）
△市民の声……………………
△石灰山に春が来た……………
△年金ポスト……………………
（三面）
△市内あちこち…………………
△90年を過ぎた戸籍制度………
（四面）
△選挙よもやま話―青年と選挙
△綜合堰と茂久川………………

職組役員決定

南国市職員組合ではこのほど役員選挙を行い、開票の結果、次の通り三十七年度の役員を決めた。なお、新役員の任期は、四月から。

組合長 大郎田勝（再）
副組合長 沢村泰誠（再）
同 浜田静枝（再）
会計 東村達夫（再）
執行委員 高芝和男、吉永明、西村健、池本将潮、溝渕康己、金堂一三、国沢栄造、徳橋喜世久、斎藤泰子

国沢氏を教育長に互選

市教委では、十三日の委員会により、国沢正壽氏を教育長に選任した。

南国市柔道大会

2月25日

主催 南国市

「参加規定」
▽出場資格＝高知市以東に在住するもの。
▽個人戦＝初段と、段外の部の二部制による。
会場＝後免野田小学校
▽団体戦＝初段一、段外二、計三人ただし、一所属一チームに限る。（初段のいないときは、段外者のみで編成することができる。）
日時＝二月二十五日 午後一時
「締切日」 二月二十日
「申込先」 南国市教育委員会

団体は長岡チーム

第12回楠瀬杯卓球大会

第12回楠瀬杯（協和農機社長楠瀬慶吉氏寄贈）卓球大会は、二月四日三和公民館で行なはれた。

当日の参加チームは六チーム、二十四人の選手により優勝杯を争った結果、楠瀬杯は、土佐山田町の藤城志都男君のものとなった。

なお、その成績は次のとおり。

団体戦 一位長岡チーム、二位三和学生、三位南国民青
個人戦 一位藤城志都男、二位竹村直士（里改田）三位竹村一夫（南三島）

補助取水池を設置

＝市の西島簡易水道＝

渇水に備えて

市の中心である後免、東崎、野中地区に給水している西島の簡易水道は、設置以来給水戸数の増加などにより、毎年冬の渇水期になって末端地区への給水は、現在の取水量では満足にできない状態にあるため、こんど現在の西島取水池のすぐそばへ補助取水池を設置し、末端地区の不満、不平を解消することになった。

なお、現在の簡易水道では今後の給水戸数の増加によっては、まかないきれないことも予想され、上水道も根本的な改善策をせまられてきている。

ネギどころ岩

岩地区は、市内切ってのネギどころ。

寒風が吹きすさむと、味が乗ってシーズンとなり、毎日のように一家総がかりで品ごしらえ。洗うのはほとんど婦人でゴム長をはき水路にはいって洗い上げ、翌朝で主人たちが後免の市場に出荷し、現金収入の一つにしている。＝写真はネギの水洗い。

東崎の市営住宅ようやく完成

市が三十三年度地方改善事業として、国庫補助二百三十五万八千円、県費補助六十五万円を受け、総工費五百九十九万円で建築をしていた東崎の市営住宅は、着工以来いろいろの支障があって、十ケ月後の昨年末に完成した。

こんど建てられた市営住宅は、いづれも木造平屋建て十五戸で、一戸の面積は二十八平方米。二戸一棟と、一戸一棟の二つの様式により建築された

なお、この市営住宅えの入居対象者は、野中地区に在住するものに限定されてをり、まだ入居者は決定していなく、近かく決められる予定である。

山田堰の川干は 3月1日から9日まで

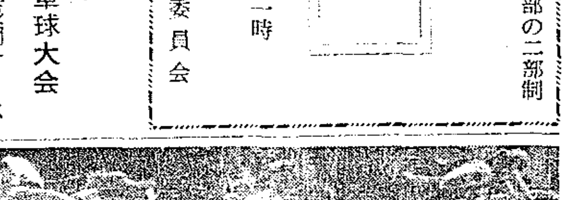
恒例の山田堰井筋の水留（川干）は、昨年より十日おそい三月一日午前四時（取水停止）から、九日午前十時（取水開始）までの予定で実施される。

昨年までは、次第に繰り上げられていたが、今年からは適期に戻したので、水留期間はやむを得ない事情のないかぎり、日延や、短縮もされないことになっている。これにつき、山田堰組合では、井筋など、水留期間に工事を行う方は、期間内に工事を終るよう、事前にその計画と準備することを強く望んでいる。

稚うなぎの無許可採捕に警告

全長二十一センチ以下のウナギについては、水産資源の繁殖保護上から、県規則で、知事の特別採捕の許可を受けない限り、採捕することも、所持または販売することも出来ません。ところが、市内の各所でウナギの稚魚（ノボリコを含む）を無許可で採捕している者が、相当数にのぼっているといわれている。

これらの行為は、規則違反となり、六カ月以下の懲役、一万円以下の罰金など、あるいは、拘留、科料などの罰則を適用されるので、規則違反をしないよう注意すべきである。



……道路に物を置いたり、無計画に駐車するのはやめましょう。……高知署では、さきに実に厳重な取り締まりをしました。南国署でも同様な方針をたて、指導しても改めなければ検挙するそうです。

工業技術移住職業訓練生の募集

国際交流の一環として、工業技術の援助、協力を目的とする移住職業訓練生を、次の要領により募集している。

一、募集訓練の職種
1、機械士（旋盤、フライス盤、ボール盤）
2、仕上工（治工具仕上工、金型仕上工、機械組立工）
◎訓練期間＝六カ月
二、応募資格
1、義務教育修了以上の学力を有する者で、実務経験三年以上の技能を有するもの。
2、永住の目的で移住を希望するもの。
3、その他。
三、申込方法
提出するもの＝願書、健康診断書、写真添付、
申込場所＝公共職業安定所
申込締切＝二月二十八日
その他＝授業料無料　教材工具は貸与
詳細については、市産業経済課へ。

こだま

「クサ」い話で恐れいるが、し尿処理問題はいろいろなやみのあるものだ。山の谷間にコガネ花咲く季節もあって、「クサ」い谷間とばけてごじゃるし、国道近くの田圃にも、ときならぬ匂いを垂れたまうこともある。▼これみな人工のなせるたまものと、うれしく思っている次第、げに田園都市にはふさはしい風物詩といえよう。▼むかし農家になくてならないこの肥料源も、いまでは売るに売れないしろものとあって、世に多き製造業者たるものはその始末に、困り果てているこのごろである。▼小さい事でもめていても、し尿処理場の建設は、やはり急を要することの一つとなっている。一日といえどもこの工場の生産停止はできないからである。市民は潤滑に処理できるよう鼻にフタして、その日の来るのをまっている。▼婦人の声を市政にと、台所ならぬ議場で大活躍、シトヤカナ本物議員顔負の婦人模擬議会の開らかれたのはたのもしい。▲男性への日頃のうつぷんもどこえやら、堂々と論陣を張る偽議員に声援しきり、一騎当千のつわものどもと、自負する執行部の面々も、しばしたじろぐ程の意気込み、研究不足といはれぬように、議員諸公もガンバッてもらいたいものだネ。とはカゲの声。▼男女同権といはれる世の中だ、せめて二年足らずにひかえた次期選挙には、偽物でない、正真正銘の女性議員の出現をのぞむことは、あながち無理な相談でもあるまい。今日のこの日をかみしめて、婦人の旗を高くかかげよ、台所と市政を直結する上からも、是非とも考えてもらいたい課題でもあるし、六千数百の婦人たちの使命でもある。▲教育長の椅子は、空席のままはや一カ月余り、その空席を虎視たんたんとして、うかがう自薦他薦の名が世上に流れる、娘一人のタグいはうるさいものだ、といっていつまでも欠員でおくことのないよう、はやく結末をつけてもらいたい。